

## 基礎調味料を応援しよう! わたしのこだわり「ごま油とお酢」

12月23日 第1地域委員会

ベストセラー30年超が多い基礎調味料の魅力を知っていただくため、前回はみそ、ソース、しょうゆ、今回は「東都玉締めしぼり胡麻油」「東都米酢」を取り上げ、商品部・大江 岳職員が解説。ごま油は江戸時代からの玉締め絞りで製造、手すき和紙でろ過しています。米酢も酒造り・こうじ造りから始め、長期発酵、長期熟成を行う昔ながらの製法で作られ、最低1年かかるのに、「作る約束・食べる約束」の下で価格も据え置いているとか。「毎日使う調味料に、これほど手間がかかっているとは!」「リユースびんの利用・回収にも協力したい」とは参加者の声。主催者も「わたしのこだわり」商品の学習では、改めて良さを実感。文化財的な価値ある製法を守るためにも、私たちが購入し守っていきたくて思いを深めていました。



## 見えにくい子どもの貧困 ～わたしたちができること～

1月30日 組員活動委員会

豊島区で地域の子どもの見守り育てるための支援を行う、認定NPO法人「豊島子どもWAKUWAKUネットワーク」栗林知絵子氏を講師に、学習交流会を開催。子どもの育ちを応援するプレーパーク、学習支援、子ども食堂、ホームスタート(子育て家庭への訪問支援)など、子どもたちの困り事を解決するための「居場所」についてお話を伺いました。見えにくい子どもの貧困をなくすためには、地域住民による支援の輪(人々のつながり)が大切と学ぶ機会になりました。参加者には大学生もいて、「気になったら放っておかない!」「おせっかいの輪を広げることが大切!」などの思いを共有。子どもが環境に左右されず自分らしい人生を歩むには、地域のサポートが必要で、多世代の人々がつながる好循環の街づくりができればと強く実感した学習会でした。



講師の栗林さんは東都生協の組員。NPOは東都生協の未来へつなぐ募金の助成団体です。

## ～広げよう地域の輪～ 映画「プラスチックの海」上映会

2月11日 第4・第5・第6地域委員会合同企画

午前と午後、2回の上映会を開催。映画「プラスチックの海」は世界70カ国以上で上映され、短縮版が国連本部でプレミア上映された話題のドキュメンタリー映画です。日本語字幕版でしたが、参加した小学生も世界中の海の現状を知り、皆と一緒に考える時間を過ごすことができました。大半の方が東都生協の3R活動に協力されていることも分かりました。「この映画が見たかったので良かった」「ここまでとは思わず、胸が苦しくなった」「改めてプラスチックごみ問題を認識した」などの感想があり、地域委員会も「この映画を紹介することができて良かった。たくさんの方に観ていただけるよう取り組みを広げたい」と感想を出し合いました。



会場のさんぽんすぎセンターでは、3R活動紹介の展示も。



### 理事会報告 (抜粋)

【2022年度第10回定例理事会(2023年4月16日開催)】  
【審議事項】●2023年度組員活動に関する確認事項  
の件●就業規則の一部改正の件  
【報告事項】●2023年1月度決算報告●2022年度平和募金の取り組み報告および2023年度平和募金活用計画の件●新任理事・新任監事候補者研修開催の件●第18回東都生協平和のつどいまとめの件●2023年度予算編成の進捗状況報告の件●2022年度役員評価委員会設置と委員確認の件 他  
【2022年度第11回定例理事会(2023年5月16日開催)】  
【審議事項】●第49回通常総代会招集に関する決定事項確認の件●第49回通常総代会役員(委員)などの指名確認の件●2022年度未決算に向けた決算処理方針確認の件●2023年度予算案および資金運用計画の確認の件●2023年度理事会設置委員会および委員派遣に係る関係団体等確認の件 他  
【報告事項】●2023年2月度決算報告●東都生協のし助け合いの会(はな)への2023年度助成金および理事会推薦幹事選任の件 他

## 第49回 通常総代会

### 傍聴について

総代会は東都生協の最高議決機関です。総代選挙で選出された総代が議案を審議・決定します。総代ではない組員も通常総代会の傍聴ができます。ご希望の方は電話でお申し込みください。

受付期間：5月15日(月)～26日(金)  
申込先：総合企画室  
電話：03-5374-4806  
(月～金、午前9時～午後5時)  
開催日時：6月15日(木)午前10時  
場所：ハイアットリージェンシー東京 地下1階「センチュールーム」

※傍聴募集人数は若干名となります。会場都合により傍聴の人数を制限する場合があります。会場内ではマスク着用にご協力ください。

2月のわたしたち  
2023年2月20日現在 ※[ ]内は前年比

組員数	256,796人	[99.7%]
加入	6,610人	[96.2%]
脱退	6,994人	[84.9%]
総事業高	31,988,434千円	[95.3%]
共同購入事業	30,691,761千円	[95.3%]
弁当配食事業	350,384千円	[96.2%]
生活文化事業	190,316千円	[95.3%]
生活支援事業	65,103千円	[95.3%]
その他事業	690,870千円	[95.3%]
出資金	6,704,787千円	[100.9%]
1人あたりの出資金	26,109円	[101.2%]
1人あたりの利用高	6,183円	[99.8%]

今後の理事会日程(予定)  
6月22日(木) 6月15日(木)

## トルコ・シリア地震 緊急支援募金へのご協力をお願いします!

2023年2月6日にトルコ南部とシリア北部の国境付近で発生した大地震とその余震により、両国で多くの方が犠牲となり、数多くの負傷者が出ています。1人でも多くの命が守られるように、東都生協はトルコ・シリア地震 緊急支援募金を実施しています。募金は、特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画WFP協会を通じ、両国の被災者の方々への食料支援に活用されます。皆さまのご支援、ご協力をお願いします。



2月、厳寒の被災地で緊急食料や温かい食事の配給がすぐに行われました。

募金はOCR注文書、インターネット注文、電話注文などで

【受付期間】 2023年2月27日(月)～6月2日(金)  
【募金方法】 OCR注文書の特別企画注文欄「商品(申込)番号」に、以下の6桁番号をご記入の上、「数量」欄に募金口数をご記入ください(1口200円)。

商品(申込)番号:365904 トルコ・シリア地震 緊急支援募金

※とうとねっと、スマホ注文アプリ「スマ注」、電話注文でも同様に募金可能。  
※募金は寄附金控除の対象となりません。募金の領収証の発行はできませんのでご了承ください。

## 「アイガモロボ応援隊!」募金へのご協力ありがとうございました!

「アイガモロボ(水田の雑草を抑制する自動航行ロボット)」購入資金を支援し、産直産地の有機栽培の米作りを応援しよう! (「アイガモロボ応援隊!」募金:一口1,000円)へのご協力、ありがとうございました。

3月9日、JAやさと(茨城県石岡市)にて応援募金贈呈式が行われ、組員を代表して石渡副理事長から、JAやさと、一迫有機の会、秋田モグラの会の生産者に応援募金の目録が手渡されました。(募金は右記の10産地に配賦されました)

### アイガモロボ応援募金

募集期間: 11月5回～12月3回  
募金人数: 737人  
募金金額: 2,069,000円  
配賦金額: 1,595,770円  
(1産地あたり159,577円)



贈呈式にて挨拶をする石渡由美子副理事長

### 応援募金受贈団体

	産地名
秋田	秋田モグラ会
宮城	一迫有機の会
宮城	JA新みやぎ田尻営農センター
山形	山形おきたま産直センター
福島	自然農法「無の会」
茨城	JAやさと
新潟	JA新潟かがやき弥彦
新潟	魚沼じゅんかん米組合
石川	JAはくい
滋賀	中道農園

## Pick up! 石神井公園 バードウォッチング

2月11日 井草イーストブロック委員会

前日の雪の心配が吹き飛ばすようなスッキリ晴れた祝日、石神井公園に集結。恒例のバードウォッチングが開催されました。  
講師は、東京都環境学習リーダーで東京オオタカ連絡会の境原先生と自然観察の会・杉並の石原先生。初めに双眼鏡の使い方について説明があり、まずは各自で観られるように練習。都会にありながら石神井公園周辺は、毎年オオタカが子育てし、野鳥観察でも有名で、この日は34種類の野鳥を観ることができました。可愛いエナガやカワセミを間近で観たり、昨年まで来ていなかったイカルやカワレいな声を聴いたり、アオサギが木の上で巣を作るために枝を一つひとつ選んでいる姿まで…。また、講師のフィールドスコープ(望遠鏡)でも野鳥の美しい羽を見せてもらい、とても感動しました。  
参加者からは、「双眼鏡を自分で観られるようになってから野鳥を探して楽しかった」「身近な公園や街中に美しい野鳥がたくさんいることに驚いた」「来年も参加したい!」などの感想も。大好評のイベントになりました。



石神井公園アクセス  
西武池袋線「石神井公園」下車 徒歩7分、西武新宿線「上井草」より長久保行きバス「三宝寺池」下車、石神井公園行きバス「石神井公園」下車 JR中央線「阿佐ヶ谷駅」「荻窪駅」から石神井公園駅行きバス便あり 駐車場(有料・24時間)